B5FK-3251-01

FUJITSU Workstation CELSIUS

ラックマウントキット取扱説明書

FUJITSU

目次

はじめに 3

ラックについて 3

対応製品について 3

本書の表記 4

安全上のご注意 5

1 梱包物を確認してください 7

2 取り付け方法 8

準備するもの 8

作業の流れ 8

ラックへのレールの取り付け 9

シャーシへのワークステーションの取り付け 11

ラックへのシャーシの搭載 14

はじめに

このたびは、弊社のラックマウントキット（以降、本製品）をご購入いただき、誠にありがとうございます。本書をよくお読みになり、正しくお使いいただきますようお願いいたします。

2013年9月

安全にお使いいただくために
このマニュアルには、本製品を安全に正しくお使いいただくための重要な情報が記載されています。
本製品をお使いになる前に、このマニュアルを熟読してください。特に、「安全上のご注意」をよくお読みになり、理解されたうえで本製品をお使いください。
また、このマニュアルは、本製品の使用中にいつでもご覧になれるよう大切に保管してください。

保証について
本製品は、修理・保証対象外です。

ラックについて

使用できるラックについては、富士通製品情報ページ内にある「ラック関連一覧」（http://jp.fujitsu.com/platform/server/primergy/peripheral/rack/）をご覧ください。

ラックの使用方法については、ラックのマニュアルをご覧ください。

対応製品について

使用できるワークステーション本体は、本製品と同時にお届けする装置のみになります。

他の装置では、使用しないでください。

本書の表記

■ 警告表示について

本書では、いろいろな絵表示を使っています。これは本製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々に加えられるおそれのある危害や損害を、未然に防止するための目印となるものです。その表示と意味は次のようになっています。内容をよくご理解のうえ、お読みください。

⚠警告	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡する可能性または重傷を負う可能性があることを示しています。
⚠注意	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性があること、物的損害が発生する可能性があることを示しています。

また、危害や損害の内容がどのようなものかを示すために、上記の絵表示と同時に次の記号を使っています。

⚠	△で示した記号は、警告・注意をうながす内容であることを告げるものです。記号の中やその脇には、具体的な警告内容が示されています。
⃠	⃠で示した記号は、してはいけない行為（禁止行為）であることを告げるものです。記号の中やその脇には、具体的な禁止内容が示されています。
❗	●で示した記号は、必ず従っていただく内容であることを告げるものです。記号の中やその脇には、具体的な指示内容が示されています。

■ 本文中の記号

本文中に記載されている記号には、次のような意味があります。

記号	意味
重要	お使いになるときの注意点や、してはいけないことを記述しています。必ずお読みください。
POINT	操作に関連することを記述しています。必要に応じてお読みください。
→	参照ページを示しています。

■ 製品の呼び方

本マニュアルでは、製品名称を次のように略して表記します。

製品名称	本文中の表記
CELSIUS R930	ワークステーション本体／ワークステーション

Copyright FUJITSU LIMITED 2013

安全上のご注意

本製品を安全に正しくお使いいただくための重要な情報が記載されています。本製品をお使いになる前に、必ずお読みになり、正しく安全に、大切に取り扱ってください。
また、本製品をお使いになるときは、マニュアルをよくお読みになり、正しくお使いください。
なお、ワークステーション本体の設置や使用上のご注意は、ワークステーション本体に添付の『取扱説明書』に記載しています。必ずお読みいただき、正しくご使用ください。

⚠ 警告

感 電

- ワークステーション本体をラックに取り付けるときは、システムを終了し、ワークステーション本体および周辺装置の電源を切り、電源ケーブルやLANケーブル、周辺機器などの接続ケーブル類をすべてワークステーション本体から取り外してください。感電したり、機器が故障したりするおそれがあります。

感 電

- 内部のケーブル類や装置を傷つけたり、加工したりしないでください。故障・火災・感電の原因となります。

⚠ 注意

指 示

- ワークステーション本体を持ち運ぶときは、必ず2人以上で行ってください。故障・けがの原因となることがあります。

指 示

- ワークステーション本体をラックに取り付けるときは、ワークステーション本体を横にして作業をするのに充分な広さの場所で行ってください。

指 示

- 電源を切った直後は、ワークステーション本体の内部が熱くなっています。内蔵オプションの取り付けや取り外しを行う場合は、電源を切った後10分ほど待ってから、作業を始めてください。

禁 止

- ラックの開口部（通風孔など）をふさがないでください。通風孔をふさぐと内部に熱がこもり、火災の原因となります。

禁 止

- 電源ケーブルおよび各種ケーブル類に足がひっかかる場所には設置しないでください。故障の原因となります。

禁止

- 空気の通風孔であるワークステーション本体の前面、左側面、および背面をふさがないでください。これらをふさぐと内部に熱がこもり、火災の原因となります。

禁止

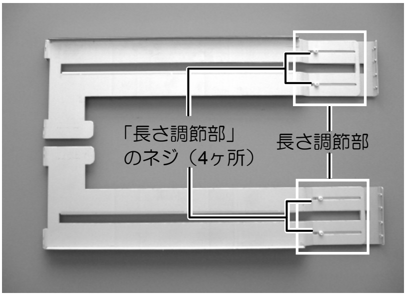
- ワークステーション本体を移動する場合は、必ず電源を切り、ケーブル類／マウス／キーボードを外してください。オプションの搭載によって、最大29kgの質量となりますので充分注意してください。

禁止

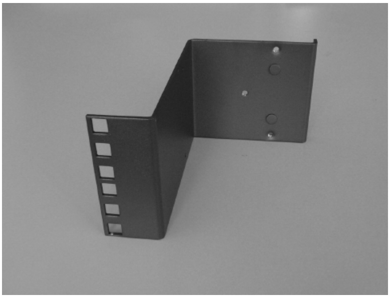
- スライド／レールを取り付けた機器は、棚または作業空間として使用しないでください。

1　梱包物を確認してください

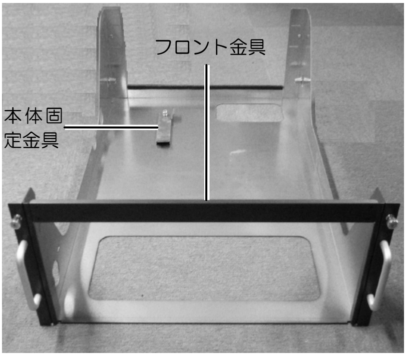
レール（右側用、左側用）　1組

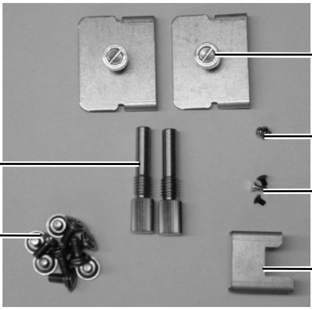


ラック連結金具 1個　注：この部品は使用しません。



シャーシ　1個　注：本体固定金具は使用しません。





万一、足りないものがあった場合は、おそれいりますが、ご購入元にご連絡ください。

2　取り付け方法

準備するもの

- プラスドライバー（サイズ No1、No2）
- トルクスドライバー（サイズ T20、T25）

ネジのサイズにあったドライバーをお使いください。サイズが合っていないドライバーを使うと、ネジを正しく締め付けできないおそれがあります。

作業の流れ

ラックへのレールの取り付け（→P.9）

↓

シャーシへのワークステーションの取り付け（→P.11）

↓

ラックへのシャーシの搭載（→P.14）

ラックへのレールの取り付け

1 ラックにシャーシを搭載する位置を決めます。

ラックには1Uごと（ネジ穴の間隔が狭くなっている所）に目印線が刻まれています。目印線がシャーシの底面になるように搭載する位置を決めます。

POINT

- ラックの最上部にシャーシを取り付ける場合は、メンテナンス作業でワークステーションを開けられるように、上部に3U空けてください。

2 右側のレールを取り付けます。

1. 次の写真のような向きにして、搭載する位置にレールを合わせます。「長さ調節部」を背面側にし、「長さ調節部」のネジの頭（2ヶ所）が内側にくるようにします。

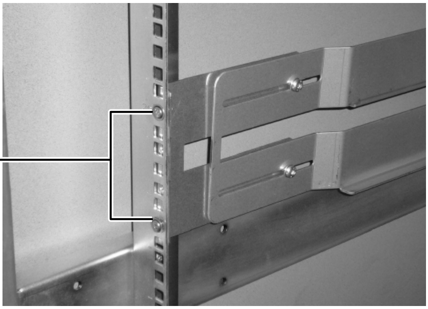
2. 「長さ調節部」のネジ（2ヶ所）を緩めて、レールを伸ばし、レールの長さとラックの奥行きを合わせます。

3. 前面からラック支柱にレールをトルクスネジ（2個）で固定します。
トルクスネジを固定する位置は、レールの外側のネジ穴を使用してください。

POINT

- ▶ レールの前と後ろが水平になるように取り付けてください。
- ▶ レールの上から2番目のネジ穴は、シャーシをラックに搭載したときの固定用ネジ穴になります。

4. 背面からラック支柱にレールをトルクスネジ（2個）で固定します。
トルクスネジを固定する位置は、レールの外側のネジ穴を使用してください。



POINT

- ▶ レールの前と後ろが水平になるように取り付けてください。

5.「長さ調節部」のネジ（2ヶ所）を締めます。

3 同様に、左側にもレールを取り付けます。

シャーシへのワークステーションの取り付け

⚠ 注意

指示

- ワークステーション本体を持ち運ぶときは、必ず2人以上で行ってください。故障・けがの原因となることがあります。

指示

- ワークステーション本体をラックに取り付けるときは、ワークステーション本体を横にして作業をするのに充分な広さの場所で行ってください。

指示

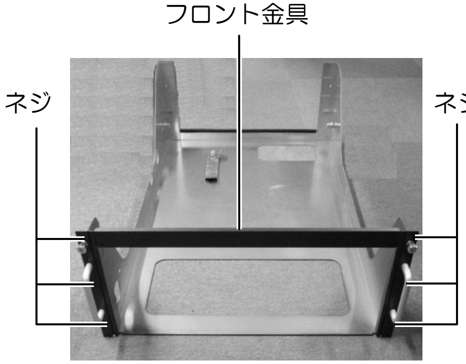
- 電源を切った直後は、ワークステーション本体の内部が熱くなっています。内蔵オプションの取り付けや取り外しを行う場合は、電源を切った後10分ほど待ってから、作業を始めてください。

指示

- カバーや内蔵オプションを取り扱う場合には、ワークステーション本体の金属部分に触れて人体の静電気を放電してください。

- 各ドライブやダミーユニットを取り付けるときは、ケーブル類をワークステーション本体の部品にはさみ込まないように注意してください。

1 シャーシの側面にあるネジ（6ヶ所）を取り外し、フロント金具を取り外します。

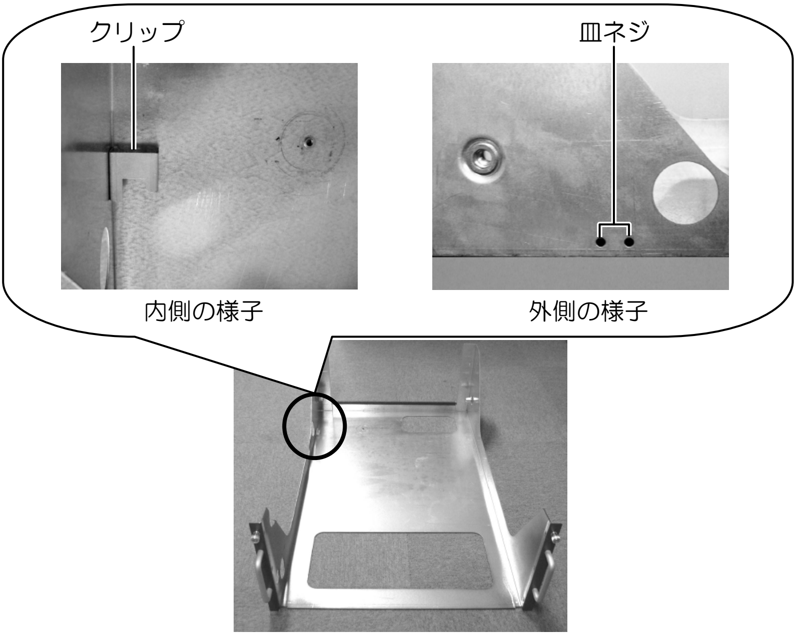


重要

▶ ネジを外すときに、フロント金具が傾いてネジが外れにくくなることがあります。フロント金具を支えながら、ネジを外してください。

2　シャーシから本体固定金具を外します。

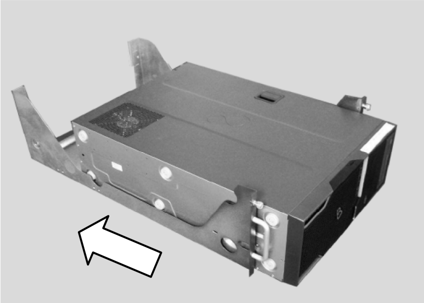
3　次の場所にクリップを皿ネジ（2ヶ所）で固定します。



4　シャーシにワークステーション本体を入れます。

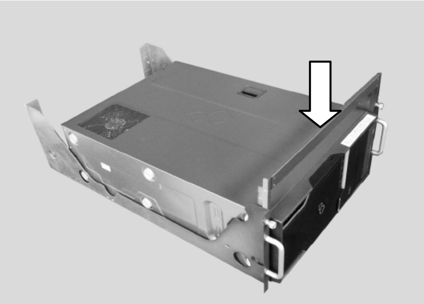
1. 排気孔を上側にしてワークステーション本体を横に倒し、前面からシャーシにワークステーション本体を入れます。

2. クリップにあたるまでワークステーション本体を奥にスライドさせます。



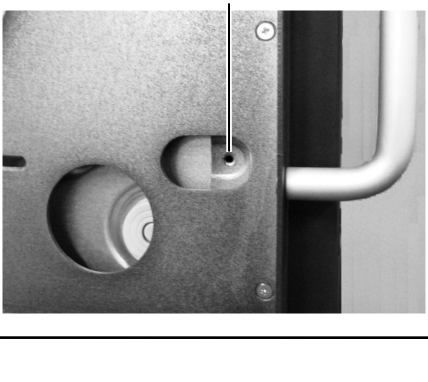
（写真は機種により異なる場合があります）

5 **手順1で外したフロント金具を取り付け、ネジ（6ヶ所）で固定します。**



（写真は機種により異なる場合があります）

6 **シャーシの左側面からシャーシとワークステーション本体のネジ穴があっていることを確認し、なべ小ネジで固定します。**



ラックへのシャーシの搭載

⚠注意

- シャーシをラックに押し込んだり引き出したりする場合は、指や衣服がはさまれないよう注意してください。けがをするおそれがあります。

1 前面からシャーシをレール に載せて後方まで押し込み、シャーシに付いているネジを締めます。

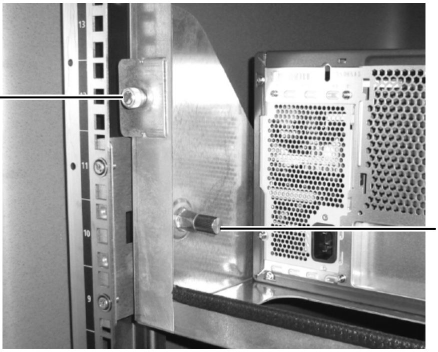
（写真は機種により異なる場合があります）

重要

▶ ラックの最上部にシャーシを搭載する場合は、ワークステーション本体から排気した熱が対流するおそれがあります。ラック本体に添付されているブランクパネルをラックとワークステーションの隙間に入れてください。

（写真は機種により異なる場合があります）

2 背面からシャーシの右側と左側にストッパーとつまみネジを取り付けます。



重要

▶ ストッパーとつまみネジはしっかり取り付けてください。
シャーシを引き出したときに、ラックからシャーシが落下してしまうおそれがあります。

CELSIUS
ラックマウントキット
取扱説明書
B5FK-3251-01-00

発行日　　　2013年9月
発行責任　　富士通株式会社

〒105-7123 東京都港区東新橋1-5-2 汐留シティセンター

- このマニュアルの内容は、改善のため事前連絡なしに変更することがあります。
- このマニュアルに記載されたデータの使用に起因する第三者の特許権およびその他の権利の侵害については、当社はその責を負いません。
- 無断転載を禁じます。
- 落丁、乱丁本は、お取り替えいたします。

㋐1309-1

このマニュアルはリサイクルに配慮して印刷されています。
不要になった際は、回収・リサイクルにお出しください。

B5FK-3251-01